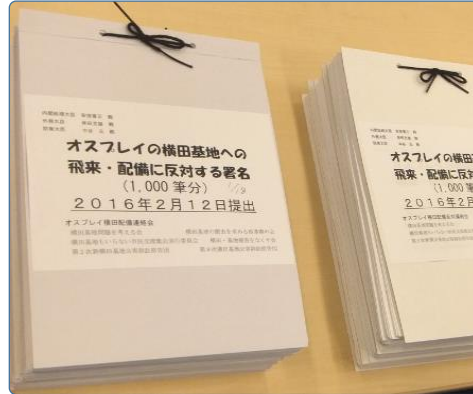


オスプレイ横田配備反対連絡会 防衛省・外務省に要請

「配備反対する署名
一万八千名を提出」

2月12日に「横田基地問題を考える会」「横田基地の撤去を求める西多摩の会」「横田基地市民交流集会実行委員会」「第2次横田基地公害訴訟原告団」



横田基地問題 を考える会 ニュース No. 27

連絡先

電話&FAX 0428-22-6273

ホームページ アドレス

Yokota-peace.sunnyday.jp

「第九次横田基地公害訴訟原告団」
「横田基地被害をなくす会」の6者と嘉手納・普天間・小松・岩国・厚木などの代表など41名が参加して、参議院議員会館でおこなわれました。
最初に署名一万八千名を6者から政府に提出しました。
その上で、CV22オスプレイの配備を撤回すること、環境レビューが簡単で、どのような訓練をするか明らかでない、オスプレイが墜落する危険があり、住民の安全が守れないことなどが指摘されました。
政府側は「オスプレイの配備はわが国の安全保障にとって意味があるので配備の見直しはしない」「環境レビューは米軍が作成したもので、我々は承知していない」としか答えませんでした。

沖縄の代表が「普天間では基地の外ではヘリモードでの飛行はしない、人口密集地の上空は飛行しない、といった日米合意は全く守られていない。日米合意を守らせるためにどういう折衝をしているのか」と指摘したのに、一切言及しませんでした。
「住民の安全は無視
どこの国の役人か疑う」
横田基地周辺は住宅密集地であり、更に多くの学校や保育園があり、万一墜落したら多くの住民が被害を受ける、といった指摘にも一切言及しませんでした。
「1976年以来の騒音訴訟で住民の騒音被害をと政府の責任を認めている。それなのに、政府は何の対策もとってこなかった」と厳しく指摘しまし



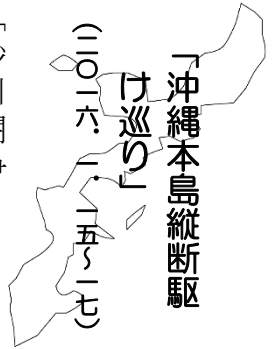
2月12日 参議院議員会館 6団体代表が署名提出

た。また、CV22オスプレイは特殊部隊430名の配備を伴う。海兵隊を運ぶMV22オスプレイよりも更に危険なのではないか？という指摘も全く無視しました。
出席している役人は日本人なのかアメリカの人なのかと疑いました。
この要請には、社民党の福島瑞穂議員の秘書・共産党の宮本徹議員の秘書・吉良よし子議員の秘書が同席しました。

「沖繩本島縦断駆

け巡り」

(二〇一六・一・五(一七))



「砂川闘争60周年のつどい実行委員」のお二人「日の君裁判」共同代表星野直之氏、立川市議大沢豊氏と「伊達判決を生かす会」共同代表土屋源太郎氏が前記集会で得られた浄財を持って沖繩へ来られた。三氏は基地撤去や新基地建設阻止の運動を行っている団体等に浄財をカンパし、連帯の挨拶をされる予定である。道案内を依頼された小生は沖繩の知人、医療生協理事の仲本政幸氏と二人して那覇空港で三

基地撤去や新基地建設阻止

の運動に浄財をカンパ

氏を待ち受けた。三氏は正午少し前にロビーで出会った。食事時の那覇市は渋滞が予測されると間ほどあった。仲本氏には正午少し前にロビーで出会った。食事時の那覇市は渋滞が予測されると



1月15日 沖繩県名護市役所 左から大沢氏 星野氏 土屋氏

仲本氏の運動する車で高速へ急いだ。昼食は高速の休息所でゆっくりすましましたが、名護市役所での会議までは二時

氏の説明に心を打たれながら、早咲きの桜(沖繩だけの寒桜)を見、名護市役所へ着く。

市役所では広報渉外課長と同課基地対策係長の話を聞く。

キャンプシュワブの廃弾処理の状況や辺野古新基地は強襲揚陸船が停泊できる大型埠頭設備を持つ軍港であるという率直な発言に当方驚きながら聞き入った。公務員のこれほどの正直さには出会ったことがないからであろう。

仲本氏の提案で帰路、途中の嘉手納基地見学と宜野湾市長選挙の決起集会参加が決まった、強行軍。早朝に東京を出た三氏が喜んだ。特に八十二歳の土屋氏が喜色満面であるのには驚いた。疲れていないのかなと心配になるほどである。会場は定員オーバーの熱気むんむんの状態であった。

翌日は県庁前から「島ぐるみ会議」が準備した辺野古バスで行き座り込みの連帯。土屋氏は暴力機動隊の牛蒡抜きにも動じない。何処まで元気なのだ、この老人は。辺野古浜へ行って辺野古基金安次富浩副議長にカンパを手渡す。

最終日、残念なことに雨。普天間基地・野嵩口近くの志村選対事務所へ行って照屋寛徳代議士、新垣清涼県議、伊波洋一元宜野湾市長に挨拶をし、カンパ金を渡す。

残念ながら市長選には負けたが、沖繩県民の腰は折れてはいない。一番大きな原因は電通が作った佐喜眞敦氏の「宜野湾市から金網を取っばず」という辺野古論点外しにあったことをみんなが知っているからである。参院選には絶対勝つ。

(富久 亮輔)

百里初午祭り

「公明党を応援してきて申し訳ない！」

2月11日、百里基地の初午祭りに横田基地問題を考える会から3名が参加しました。

航空自衛隊百里基地に土地を売らなかつたため、誘導路が「くの字に曲がってしまっています。その部分に平和公園があります。この祭りに東京から40名が、全体で400名が参加しました。百里基地弁護団の内藤弁護士も同じバスで、「戦後、基地跡地を

開拓して農業が始まり、その土地を再び戦争のために奪われることになった歴史に触れ、今関東の出撃基地群の一つになろうとしている」と指摘。

この祭りのリレートークで印象に残ったのは、安倍政権を許さない拳のマークと、NO! WAR!の文字、SGIの文字を書いた三色旗のプラカードを持った創価学会員の夫婦の発言だった。『「公明党は元々平和を守ると言ってきた。なのに今回戦争法を自民党と一緒に成立させようとしていることはどういうことか?』と訊ねたが県議は「日米同盟が大事だ」としか答えたくない。最後に「公明党を応援してきて申し訳ない!これまでお願いしてきた人々に野



2月11日 百里初午祭り(平和公園)連帯あいさつ会代表の盛岡弁護士

た。なのに今回戦争法を自民党と一緒に成立させようとしていることはどういうことか?』と訊ねたが県議は「日米同盟が大事だ」としか答えたくない。最後に「公明党を応援してきて申し訳ない!これまでお願いしてきた人々に野



党は共闘しなければ!と訴えています』と発言しました。平和のためなら思想信条を超えて力を合わせられると実感しました。現地の皆さんが作った赤飯・甘酒など大変美味しく店にもぎやかで、楽しい一日だった。来年も参加したい。

(小玉 博美)

アフガニスタンでのオスプレイの事故率想像を超える件数

米海軍安全センターは、アフガニスタンでの海兵隊航空機に関する事故報告書を公開した。それによると、オスプレイは723時間の飛行で8件の事故で90時間の飛行で1件の事故で、ヘリUH1Yは、1万6千時間で1件の事故となつています。これを比較すると、177倍の事故となります。

国防研究所でオスプレイの主任分析官を努めたリポロ氏は「私は海兵隊は長距離移動が要求される特別な任務を除いては、ほとんどのオスプレイを退かせることになるだろうと予測する。素晴らしい航空機だが、戦闘下では実用性が厳しく制限されてしまう」と指摘した。その後、この情報は削除された。

* 基地情報

- 1/2 15:47 C-40C 着陸・17:05 離陸・20:31 再着陸
- 1/4 11:38 KC-130J (海兵隊 岩国基地) 離陸
- 1/5 9:00 C-40C 離陸、10:16 E-2C (米海軍 厚木基地) タッチアンドゴー
10:23 F/A-18E
(米海軍 厚木基地)
ローパス、
10:52 KC-130J
(米海兵隊 普天間基地) 離陸、
13:41 MH-60R (米海軍 厚木基地) パス・14:00 14:20
ローパス 後 14:37 着陸
- 1/7 8:33 C-130H (空自 小牧基地) 着陸、8:40 C-17A
離陸、9:47 C-130H (空自) 離陸
- 1/8 11:30 C-5A 着陸、14:58 C-17A 着陸・17:20
離陸、15:54 C-5M 着陸
- 1/10 6:56 C-5A離陸し7:46 帰着・9:45 再離陸
- 1/11 9:13 C-146A 離陸、11:01 KC-10A 着陸
- 1/12 7:16 U-4 (空自 入間基地) 離陸、7:31 KC-10A
離陸
- 1/13 8:59 C-130R (海自 厚木基地) 離陸、15:54 U-4
(空自 入間基地) 離陸
- 1/16 9:50 C-17A 離陸、14:00 C-20G 着陸
- 1/17 ~14:00マラソン大会、14:37 KC-10A 着陸、
14:47 C-20G 離陸
- 1/18 大型機上空でホールド、地上では必死の除雪作業、
13:05 C-17A 着陸、13:55 KC-10A 着陸、14:10
KC-10A 着陸
- 1/20 1/20~22 人員降下訓練実施 通告 隊員2名 各1
回実施、12:28 F-22A (アラスカ州エルメンドルフ基地) 4機
着陸・KC-10A 着陸、C-130H 離陸、12:36 F-22A 4機
着陸・KC-10A 着陸
- 1/21 7:25 KC-10A 離陸、12:13 F-22A 4機着陸・
12:24 KC-10A 着陸、14:42 CH-47J (空自 入間基地)
ローパス、14:57 F/A-18E (厚木基地) 着陸・17:18 離
陸、16:45 C-17A 着陸
- 1/22 1/25から1/29人員降下訓練 (24回、各11から1
2名) の実施について防衛省 (北関東防衛局) 通達、7:13
KC-10A 離陸・9:24 帰着、7:18 C-20G 離陸、9:39
T-4 (空自) 着陸・12:58 離陸、15:23 F-22A 2機着
陸・KC-135T 2回 ゴーアラウンド後 16:14着陸、
12:42 E-2C (厚木基地) 着陸・15:25 離陸



- 1/23 7:36 KC-10A 離陸、8:21 C-146A 離陸、
13:57 C-5M 着陸
- 1/25~29まで人員降下訓練実施通告最大288名
6:33 C-17A 離陸、10:29 C5M 着陸、15:08
C-5A着陸・17:54 離陸、12:16 C-17A 離陸、
13:06 F-16C (アラスカ州イールソン基地) 6機着陸・
15分後KC-135R 着陸、



- 1/20~22にかけて14機飛来の F-22A 12機 離陸



- 1/26 6:42 C-5M 離陸、8:04 KC-10A 離陸、
8:07 C-17A 離陸、15:41 UC-35D 離陸、15:
42 ATLAS 着陸・18:17 移動・引き換えし・18:
32 離陸、15:56 KC-10A 着陸、16:08 KC-135R
離陸、15:59 F-22A Raptor 2機離陸、16:13
F-16C 6機離陸
- 1/27 7:29 KC-10A 離陸、16:00 UH-60L (米陸
軍 キャンプ座間) ローパス、16:25 C-5M 離陸
- 1/28 基地所属機 (UH-1N, C-12J, C-130H) 通常飛行訓練
実施、パラシュート降下訓練 12:28 約500mと
約3,000mから実施、C-130Hは21時頃まで、急旋回
やタッチア
ンドゴーを
繰り返す
- 2/4 6:55 KC-10A 離陸、7:04 C-17A (ハワイ州
パールハーバー・ヒッカム統合基地) 離陸、8:02 C-37A
(要人輸送機・星条旗なし) 離陸、9:07 UC-35D (米海
兵隊 普天間基地) 着陸・9:54離陸・17:13 再来・
18:27 離陸、10:27 C-37A (メリーランド州アンドリ
ュース統合基地) 要人輸送機 着陸、10:36 CH-47J
(空自 入間基地) ローパス、



◎ 写真は yokotajoho のブログより